

## 木原内閣官房長官訪沖



国立沖縄戦没者墓苑での献花の様子



名護市長、豊原区長、久志区長、辺野古区長(代理)との懇談



宜野湾市長との懇談



沖縄県知事との懇談

木原内閣官房長官が令和7(2025)年11月29日から30日の日程で沖縄を訪れました。

11月29日には、平和祈念公園において国立沖縄戦没者墓苑及び火之国之塔に献花を行った後、全学徒隊の礎及び平和の礎を訪れました。

翌30日には、沖縄県知事、宜野湾市長、名護市長、豊原区長、久志区長及び辺野古区長(代理)との懇談を行い、普天間飛行場、那覇港湾施設移設先、牧港補給地区及び那覇港湾施設の視察を行いました。

### 目次

### CONTENTS

<ul style="list-style-type: none"> <li>◆小泉防衛大臣訪沖 ..... 2</li> <li>◆令和7(2025)年度 在日米軍従業員永年勤続者表彰式 ..... 2</li> <li>◆普天間飛行場代替施設建設事業について ..... 3</li> <li>◆令和7(2025)年度防衛大臣感謝状及び 沖縄防衛局長感謝状の贈呈 ..... 4</li> <li>◆イノシシ侵入対策で在沖海兵隊員が協力 ..... 5</li> <li>◆キャンプ・ハンセン返還地に所在する石碑の情報を求めています ..... 5</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆辺野古区……豊原区民運動会の開催について ..... 6</li> <li>◆野国總管まつり奉納全島角力大会について ..... 6</li> <li>◆在日米軍によるリパティールに関するガイドラインについて ..... 7</li> <li>◆沖縄被害者支援ゆいセンターによる「出前講座」を受講 ..... 7</li> <li>◆令和7(2025)年度 日米交流合同コンサートについて ..... 8</li> <li>◆新幹部紹介 ..... 8</li> <li>◆那覇出張所移転のお知らせ ..... 8</li> </ul>
---	--

## 小泉防衛大臣訪沖

小泉防衛大臣が就任後初めて令和7(2025)年11月22日から23日の日程で沖縄の先島諸島を訪れました。11月22日には、宮古島市長との面談、宮古島分屯基地の視察及び石垣市長との面談を行いました。翌23日には、石垣駐屯地の視察、与那国町長との面談及び与那国駐屯地の視察を行いました。今回の沖縄訪問を通じて南西地域で働く隊員の実情を把握するとともに、各首長の面談を通じていただいた様々なご要望にしっかりと取り組んでいくことを伝えました。



宮古島市長との面談



石垣市長との面談



与那国町長との面談



石垣駐屯地の視察

## 令和7(2025)年度 在日米軍従業員永年勤続者表彰式

令和7(2025)年10月15日、令和7年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式が、沖縄コンベンションセンターにおいて日米共催で開催され、永年にわたり沖縄県内の在日米軍施設で勤務されてきた657名(10年表彰141名、20年表彰179名、30年表彰319名及び40年表彰18名)の方々の功労が称えられました。

表彰式は、沖縄県副知事をはじめとした来賓の方々のご臨席の下、日米の主催者を代表して沖縄防衛局長及び在日米軍沖縄地域調整官(兼第三海兵遠征軍司令官)の式辞に始まり、沖縄防衛局長及び各軍司令官等から陸軍、海軍、空軍、海兵隊及びAAFESの受賞者代表に対し、それぞれ表彰状及び記念品が贈られ、永年の在日米軍に対する貢献に感謝の意が伝えられました。このほか、来賓の沖縄県副知事、沖縄県議会副議長及び全駐労沖縄地区本部執行委員長からご祝辞を頂戴しました。

これに対して、勤続40年表彰を受けた受賞者代表から「職務を通じて在日米軍基地の安定的運用、そして日米両国の友好と親善に貢献できたことは大なる誇りです」と勤続40年の想いがこもった答辞が述べられ、厳かに表彰式は終了しました。



# 普天間飛行場代替施設建設事業について



令和7年11月より埋立てを開始した埋立区域③-3

N-2護岸

N-9護岸

埋立区域③-3

N-8護岸

N-1護岸



埋立区域③-3埋立工事着手の状況  
(令和7年11月28日撮影)



地盤改良船6隻の停泊状況

キャンプ・シュワブにおける普天間飛行場代替施設建設事業について、辺野古側においては、平成29(2017)年11月から護岸工事に、平成30(2018)年12月には埋立工事にそれぞれ着手し、埋立工事がおおむね完了しています。

また、令和5(2023)年12月に変更承認申請の承認を得たことから、地盤改良工事をはじめとする大浦湾側の工事を進めています。令和7(2025)年9月にはN-9護岸の施工に着手し、同年11月には埋立区域③-3の埋立工事に着手するなど、工事が着実に進捗しています。なお、地盤改良船6隻は既に大浦湾に入域しており、所要の準備が整い次第、砂杭の打設を再開する予定です。

引き続き、普天間飛行場の一日も早い全面返還を実現し、そして、基地負担の軽減を図るため、作業の安全に十分留意した上で、関係法令に基づき、自然環境や周辺住民の方々の生活環境にも十分配慮しながら、移設に向けた工事を着実に進めてまいります。

# 令和7(2025)年度防衛大臣感謝状及び 沖縄防衛局長感謝状の贈呈

防衛省では、例年、11月1日の自衛隊記念日に合わせて、防衛省・自衛隊の活動や事務の遂行に著しい功績のあった方に対し、感謝状を贈呈しています。

今般、沖縄防衛局管内においては、防衛行政に対して深いご理解とご協力を頂いた功労者として、令和6(2024)年12月に逝去された桑江朝千夫前沖縄市長に防衛大臣感謝状が贈呈されました。沖縄市役所で行われた贈呈式においては、故桑江氏のご子息である桑江朝千也様に対し、花城沖縄市長立会いの下、村井局長から桑江前市長のこれまでの多大な功績に謝意を述べ、感謝状を伝達しました。

また、沖縄防衛局の業務に多大なご協力を賜った、島袋前辺野古区長、城間元豊原区長、棚原前久志区長、福地前嘉手納町軍用地等地主会会長、比嘉北中城村軍用地等地主会会長及び真栄田前本部漁業協同組合代表理事組合長に対し、防衛施設や提供水域の安定的使用に対する日頃のご尽力やご理解に深い感謝の意をお伝えし、それぞれ沖縄防衛局長感謝状が贈呈されました。

## 【防衛大臣感謝状贈呈】



桑江朝千也様(右から4人目)  
花城沖縄市長(右から3人目)



## 【沖縄防衛局長感謝状贈呈】



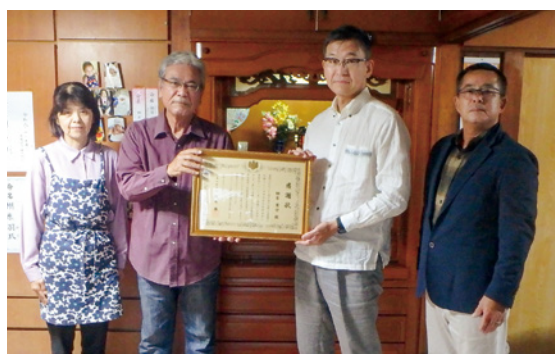
前 辺野古区長  
島袋 茂氏(左から2人目)



元 豊原区長  
城間 正昭氏(左)



前本部漁業協同組合  
代表理事組合長  
真栄田 正男氏(右)



前 久志区長  
棚原 憲栄氏(左から2人目)



前嘉手納町軍用地等地主会会長  
福地 實氏(右)



北中城村軍用地等地主会会長  
比嘉 一郎氏(左)

## イノシシ侵入対策で在沖海兵隊員が協力

沖縄工業高等専門学校（名護市字辺野古）から「キャンプ・シュワブ内から校内にイノシシの侵入が確認されたので調査して欲しい」との連絡を受け、担当職員が侵入経路等の調査のためキャンプ・シュワブのフェンスを確認したところ、フェンスの劣化、破損、土砂流出による間隙拡大により侵入が可能と思われる場所が複数箇所確認されました。このため、沖縄工業高等専門学校職員の案内により、令和7（2025）年8月13日・20日、業務担当士官タイラーC・ガン大尉を始め海兵隊員12名により、土嚢による間隙箇所の封鎖、倒木の一部撤去及び金網の破損部分の補修を実施しました。今回の対策活動を通じて、タイラーC・ガン大尉から沖縄工業高等専門学校の亀井副校長に「沖縄高専とキャンプ・シュワブの交流推進」の申し出がありましたので、沖縄防衛局としても必要な支援を行ってまいります。



亀井副校長との作業打合せ



海兵隊員による間隙箇所の封鎖



補修後の状況

## キャンプ・ハンセン返還地に所在する石碑の情報を求めています

令和6年（2024年）4月30日に返還されたキャンプ・ハンセンの一部である『グリーンビーチ』の跡地において見つかった“所有者不明の石碑”に関する情報を求めています。この跡地は、今後、物件撤去工事を予定しておりますので、当該石碑についてお心当たりのある方は、恐れ入りますが下記の連絡先までご連絡をお願いします。なお、令和8年11月30日までに連絡がない場合は、沖縄防衛局において撤去いたしますので、ご承知おき願います。

（連絡先） 沖縄防衛局 管理部 返還対策課 返還措置第1係  
 電話 098-921-8156  
 メール [hentaika-ok@okinawa.rdb.mod.go.jp](mailto:hentaika-ok@okinawa.rdb.mod.go.jp)



所有者不明の石碑



## 辺野古区・豊原区民運動会の開催について

令和7(2025)年11月2日、晴天に恵まれた空の下、辺野古区及び豊原区民運動会がそれぞれの区において開催され、多くの区民が様々な競技に参加しました。

辺野古区においては、キャンプ・シュワブの海兵隊員が区11班として代表リレーなどに参加し、区民と熱戦を繰り広げました。

当局職員もこれまでと同様に各区の運動会に参加し、日頃の運動不足を反省しつつも、各区民の皆様と交流し、親睦を深めることができました。



子ども達へお菓子を配る局長と辺野古区長  
(辺野古区)



海兵隊員も参加した代表リレー  
(辺野古区)



区民と共にボール送りに参加  
(豊原区)



接戦の職域リレー  
(豊原区)

## 野國總管まつり奉納全島角力大会について

令和7(2025)年10月4日から5日にかけて、嘉手納町兼久海浜公園において第45回野國總管まつりが盛大に開催されました。

同まつりにあわせて奉納全島角力(すもう)大会が開催され、地元ということもあり、当局の局長をはじめとする多くの職員が観戦しました。

沖縄角力(ウチナージマ)は沖縄県の伝統文化のひとつであり、両者が組み合った状態から開始するなど、大相撲とはルールや技などが異なり、柔道とレスリングを混ぜたようなスタイルの競技となっております。

初日の4日には、子どもウチナージマ大会、翌5日には全島大会が行われ、地域や家族の方々が声援を送るなか、県内各地から集まった多くの力士(シマトゥヤー)の方々が白熱する激闘を繰り広げました。嘉手納町では同まつりをメインイベントとして伝統文化の継承及び発展向上に努めているとのこと。



開会式



試合の様子



表彰式

# 在日米軍によるリバティーに関するガイドラインについて

在日米軍は、この程、より多くの日本人にも知ってもらうため、沖縄県内の飲食店などに掲示していた『リバティー制度ポスター』に日本語版を追加することとなりました。今後は、英語版のポスターと併用して飲食店に掲示してもらうなど、制度の普及に全力で取り組むとのことです。

**USFJ LIBERTY GUIDELINES**  
USFJ Liberty Order Rev. Sept. 2024

For the safety of our community and to maintain good order and discipline, off-base public consumption of alcohol between 0100 - 0500 is strictly prohibited for military personnel. Your cooperation is essential to minimize off-base misconduct. Alcohol related misconduct threatens public safety. Thank you for your cooperation in maintaining a safer community.

**Key points from USFJ Liberty Order**

- ALL military personnel are prohibited from off installation public consumption of alcohol between 0100 - 0500.
- ALL military personnel, regardless of age, are prohibited from being physically present in an off-base drinking establishment from 0100 to 0500.
  - This includes bars, pubs, taverns, nightclubs, karaoke venues, izakayas, street vendors, or any other business whose primary function is serving alcoholic beverages.
- While this does not apply to Government Service employees, DoDEA staff, contractors, or their families, all are encouraged to follow these guidelines to reduce off-base incidents and demonstrate teamwork toward our shared goal.
- This order is applicable to all military personnel located and operating in Japan who are subject to COMUSINDOPACOM authority, including Reserve personnel, National Guard personnel on orders, TDY/TAD, deployed, leave, or pass status.

**在日米軍リバティーに関するガイドライン**  
在日米軍リバティーオーダー（2024年9月改訂）

私たちのコミュニティの安全を守り、良好な秩序と規律を維持するために、午前1時から午前5時の基地外における公共の場で飲酒は、軍人に対して厳しく禁止されています。みなさまのご協力は、軍人の基地外での違反行為を最小限に抑えるために不可欠です。アルコールに関する不適切な行為は公共の安全を脅かします。より安全なコミュニティを維持するためのご協力に感謝申し上げます。

**在日米軍リバティーオーダーの重要ポイント**

- 全ての軍人は、午前1時から午前5時の間の基地外における公共の場での飲酒は禁止されています。
- 全ての軍人は、年齢問わず、午前1時から午前5時の間に基地外の主に酒類を提供する飲食店への入店が禁じられています。
  - これにはバー、パブ、酒場、ナイトクラブ、カラオケ施設、居酒屋、屋台、または酒類の提供を主目的とする店も含まれます。
- これは米政府職員、国防省教育、契約社員、またその家族には適用されませんが、すべての関係者が基地外での事件・事故を減らし、共通の目標に向けたチームワークを示すために、これらのガイドラインに沿った行動が奨励されています。
- この命令は、日本に駐留する全てのアメリカインド太平洋軍所属の軍人に適用され、予備役、州兵が日本に出張、展開任務、休暇、または外出の際にも適用されます。

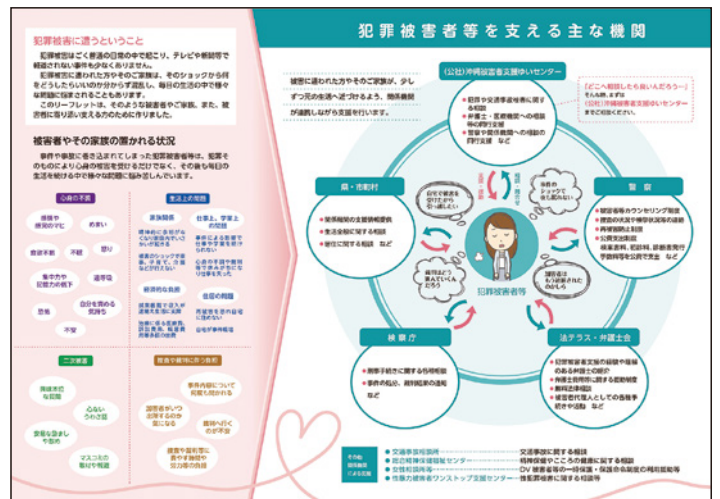
飲食店への掲示ポスター（英・日）

# 沖縄被害者支援ゆいセンターによる「出前講座」を受講

令和7（2025）年10月20日、当局において、公益財団法人沖縄被害者支援ゆいセンターによる「出前講座」が開催され、当局職員が受講しました。同センターは、犯罪や交通事故などの被害にあった方やそのご家族のために支援活動を行っており、沖縄県公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」に指定され、警察、検察庁及び弁護士会など関係機関・団体等と連携して直接的支援を行っている機関です。

事件・事故にあわれた被害者に寄り添うためには、「どのような取り組みが必要か」「被害者は具体的にどのような支援を受けているのだろうか」という問題意識から「出前講座」の実現に至ったものです。講演していただいたアドバイザーからは、「被害に遭う前の生活に少しでも早く戻れるような支援」と「被害者の苦しみや悩みはさまざまであり、関係機関で連携して丁寧に向き合っていくことが大切」との説明があり、これまで漠然としていた被害者の心情や被害者支援のイメージを可視化することができることも、様々な関係機関と連携し繋いでいくことの大切さを学ぶことができました。

米軍関係者の事件・事故による被害者の補償業務においては、引き続き、被害者の心情に配慮するとともに関係機関と緊密に連携し対応できるよう努めてまいります。



出前講座の様子と講座の主な内容

# 令和7(2025)年度 日米交流合同コンサートについて

沖縄防衛局では、在日米軍の施設及び区域の周辺に所在する市町村の住民と在日米軍人、軍属及びその家族との間において、スポーツ、音楽、文化活動等による交流を通じて、互いに時間、場所及び体験を共有することにより、相互理解を促進し、信頼関係の醸成を図ることを目的とした「日米交流事業」を実施しております。

今年度は沖縄サントリーアリーナにおいて日米の中高生、自衛隊音楽隊及び米軍音楽隊による日米交流合同コンサートを開催することになりました。

本コンサートは、入場無料、チケット不要、全席自由となっております。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

## 【日時】

令和8(2026)年1月17日(土) & 18日(日)  
(開場13:30) 14:30~16:30

## 【場所】

沖縄サントリーアリーナ  
(沖縄市山内1-16-1)



詳細は公式サイトにてご確認ください。  
Scan the QR code for more information!

一般来場者はコザ運動公園立体駐車場をご利用ください。  
Please use KOZA Sports Park's parking space for your convenience.

主催：防衛省 沖縄防衛局 後援：沖縄市  
Hosted by Okinawa Defense Bureau, MOD Supported by Okinawa City

お問い合わせ 沖縄防衛局 企画部 地方協力確保課 日米交流合同コンサート担当  
住所：中城郡嘉手納町嘉手納290-9  
TEL: 098-921-8131 (受付時間9:30~17:00 土日祝を除く)

# 新幹部紹介



かわばた ともひろ  
調達部次長 川端 智浩

9月16日付で調達部次長を拝命しました川端です。昨年度沖縄防衛局に赴任し、この度当職に就くこととなりました。以前は約6年前に(令和2年3月まで)沖縄防衛局での勤務を経験しており、その後は防衛本省において提供施設及び自衛隊施設の整備計画に携わっておりました。調達部の主な業務は、防衛力の基盤である自衛隊及び米軍の任務遂行に必要な施設の整備を実施することですが、これらの建設工事を円滑に進めていくには、地域の皆様のご理解とご協力、そして関連する企業の皆様との連携が必要不可欠ですので、地元の皆様のお考えをしっかりと聞きながら、施設整備に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# 那覇出張所移転のお知らせ

那覇出張所は、令和7(2025)年10月1日に移転しました。

新所在地：〒900-0022  
沖縄県那覇市樋川丁目15番地15  
那覇第一地方合同庁舎8階  
電話：098-941-7650(変更無し)  
FAX：098-941-7651(変更無し)

